

神奈川県原水協通信

ポストコロナの活動始まる！

各地域で元気に署名宣伝69行動

2月以来の新型コロナウイルス感染拡大で、社会活動が大きく制限され、「原水協行事」が相次いで中止を余儀なくされました。命と健康最優先の立場からやむを得ない措置でした。6月に入り「緊急事態宣言」も解除され、核兵器廃絶運動を止めるわけにはいけません。今できる活動を開始しよう」と各地で活動が始まりました。その中の報告のあった6月の「9行動」を紹介します。

県原水協は「伊勢佐木町商店街」で・・・対話が弾みました・・・

県原水協は、6月9日、12時から1時間、伊勢佐木町商店街で少数精鋭5人が参加して4か月ぶりの69行動。市民の反応は良く対話が弾みました。署名は18筆、募金200円。特に目立ったのが「安倍はやめろ」の声がかつてなく多かったことです。



同時に3か所で対話が弾む男性は「核兵器のない平和で公正な世界を」も大事だと思うが、今は「安倍をやめさせ平和で公正な日本を」必要だと思うと話していました。「皆さんの活動は続けることが大切です」の声も。

小学生が「ぼくは核兵器はなくさなくてはいいと思う。塾で原爆のことを勉強した」と言って「署名させてください」と。



さわやかな風が吹き抜けるベイスターズの看板が目立つイセザキモール

藤沢市原水協は「JR藤沢駅北口」で・・・18人の参加で元気に・・・



ずらりと並んでスタンディングアピール

久しぶりの署名宣伝69行動を、6月6日、18人が参加して、JR藤沢駅北口で行動。18人の内訳は、湘南労連1人、全国一般労組1人、年金者組合2人、新婦人14人でした。労働組合からの参加は元気が出ます。大きい原爆パネル数枚、手書き・手づくりのプラカードなど思い思いのグッズでアピール。テーブルは1つ用意し、署名はそこで書いてもらいました。憲法の新署名もしてくれました。



久し振りの行動で、市民の反応はどうかと思っていました。画版での署名隊は少なかったのですが、テーブルまで来て署名してくれた人が何人もいました。来月は、画版をもって署名も大いに呼びかけたいと思います。



横浜北部原水協は「横浜市営地下鉄センター北駅前広場」で

4か月ぶりに69行動を行いました。今回はサイレントスタンディングです。センター北駅前広場で、6月6日午後3時から30分間行いました。

こちらからの働きかけもなかったの、残念ながら市民の反応は余りありませんでした。



サイレントスタンディングアピール

お願い

- ①総会2日前までに、署名の到達数の報告を必ずお願いします。
- ②財政危機打開原水協募金は、6月20日から本格的に開始します。
- ③核兵器廃絶キャンペーングッズの取り組みも間もなく開始。